



2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年8月2日

上場会社名 株式会社 山口フィナンシャルグループ
 コード番号 8418 URL <http://www.ymfg.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 吉村 猛

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部主計室長

(氏名) 濱 謙太郎

TEL 083-223-5511

四半期報告書提出予定日 2019年8月9日

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	42,312	2.5	10,279	8.2	7,066	7.0
2019年3月期第1四半期	41,279	0.6	9,500	34.6	6,602	31.9

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 2,497百万円 (68.2%) 2019年3月期第1四半期 7,866百万円 (40.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	27.86	25.99
2019年3月期第1四半期	27.85	23.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	10,413,218	660,812	6.3
2019年3月期	10,304,139	660,957	6.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 654,316百万円 2019年3月期 654,485百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		11.00		11.00	22.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	18,000	5.9	12,000	7.8	47.30
通期	40,000	19.7	26,500	14.5	104.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	264,353,616 株	2019年3月期	264,353,616 株
2020年3月期1Q	10,604,061 株	2019年3月期	10,749,844 株
2020年3月期1Q	253,674,460 株	2019年3月期1Q	237,052,722 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に「2020年3月期第1四半期決算短信説明資料」として添付しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
3. 2020年3月期 第1四半期決算短信 説明資料	P. 8 ~ 17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期の連結経営成績につきましては、経常収益は国債等債券売却益などその他業務収益の増加を主因に、前年同期比10億33百万円増加して423億12百万円となりました。一方、経常費用は預金利息など資金調達費用の増加等を主因に、前年同期比2億54百万円増加して320億32百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比7億79百万円増加して102億79百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4億64百万円増加して70億66百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末比1,091億円増加して10兆4,132億円となり、純資産は前連結会計年度末比1億円減少して6,608億円となりました。

主要な勘定の残高につきましては、預金及び譲渡性預金は前連結会計年度末比1,266億円増加して9兆3,573億円、貸出金は前連結会計年度末比53億円増加して7兆4,136億円、有価証券は前連結会計年度末比65億円減少して1兆3,915億円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年5月10日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,043,994	1,163,147
コールローン及び買入手形	39,041	22,371
買入金銭債権	7,054	6,167
特定取引資産	1,465	1,264
金銭の信託	30,565	31,035
有価証券	1,398,013	1,391,506
貸出金	7,408,387	7,413,600
外国為替	18,550	25,101
リース債権及びリース投資資産	18,109	18,625
その他資産	205,257	199,783
有形固定資産	93,232	92,964
無形固定資産	10,926	10,656
退職給付に係る資産	38,675	39,239
繰延税金資産	1,366	1,328
支払承諾見返	46,547	54,471
貸倒引当金	△57,048	△58,047
資産の部合計	10,304,139	10,413,218
負債の部		
預金	8,877,877	8,909,886
譲渡性預金	352,895	447,452
コールマネー及び売渡手形	133,465	110,039
債券貸借取引受入担保金	67,710	80,431
特定取引負債	568	418
借入金	29,552	27,687
外国為替	295	169
新株予約権付社債	33,297	32,337
その他負債	75,446	67,149
賞与引当金	2,590	1,303
退職給付に係る負債	2,906	2,827
役員退職慰労引当金	292	285
利息返還損失引当金	14	9
睡眠預金払戻損失引当金	1,281	1,109
ポイント引当金	71	69
役員株式給付引当金	299	324
特別法上の引当金	27	27
繰延税金負債	7,171	5,560
再評価に係る繰延税金負債	10,868	10,841
支払承諾	46,547	54,471
負債の部合計	9,643,182	9,752,405

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	58,684	58,663
利益剰余金	488,620	492,941
自己株式	△14,794	△14,607
株主資本合計	582,509	586,998
その他有価証券評価差額金	45,710	41,607
繰延ヘッジ損益	△1,270	△1,690
土地再評価差額金	24,525	24,464
退職給付に係る調整累計額	3,009	2,936
その他の包括利益累計額合計	71,975	67,317
新株予約権	208	208
非支配株主持分	6,263	6,288
純資産の部合計	660,957	660,812
負債及び純資産の部合計	10,304,139	10,413,218

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
経常収益	41,279	42,312
資金運用収益	25,532	24,314
(うち貸出金利息)	19,068	19,324
(うち有価証券利息配当金)	6,166	4,764
役務取引等収益	6,094	5,519
特定取引収益	886	375
その他業務収益	4,135	8,757
その他経常収益	4,629	3,345
経常費用	31,778	32,032
資金調達費用	2,240	2,971
(うち預金利息)	1,322	1,634
役務取引等費用	2,173	2,260
特定取引費用	-	8
その他業務費用	6,986	7,095
営業経費	18,282	17,632
その他経常費用	2,095	2,064
経常利益	9,500	10,279
特別損失	4	153
固定資産処分損	4	59
減損損失	-	93
税金等調整前四半期純利益	9,495	10,126
法人税、住民税及び事業税	2,177	2,519
法人税等調整額	677	511
法人税等合計	2,855	3,031
四半期純利益	6,640	7,095
非支配株主に帰属する四半期純利益	37	28
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,602	7,066

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	6,640	7,095
その他の包括利益	1,226	△4,597
その他有価証券評価差額金	1,312	△4,104
繰延ヘッジ損益	△104	△420
退職給付に係る調整額	18	△72
四半期包括利益	7,866	2,497
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,830	2,470
非支配株主に係る四半期包括利益	36	27

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

2020年3月期 第1四半期決算短信 説明資料

【 目 次 】

1. 損益の状況		
(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】	----	9頁
(2) 3行合算【単体】	----	10頁
(3) 単体		
①山口銀行	----	11頁
②もみじ銀行	----	12頁
③北九州銀行	----	13頁
2. 資産・負債等の状況		
(1) 貸出金の残高	----	14頁
(2) 預金・譲渡性預金の残高	----	15頁
(3) 個人預り資産の残高	----	15頁
(4) 時価のある有価証券の評価差額	----	16頁
3. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示	----	17頁
4. 自己資本比率	----	17頁

※本資料は単位未満を切り捨てて表示しております。

1. 損益の状況

(1) 山口フィナンシャルグループ【連結】

- 山口フィナンシャルグループの連結決算につきましては、経常収益は国債等債券売却益の増加等を主因として、前年同期比10億33百万円増加して423億12百万円となりました。
- 経常利益は、国債等債券損益の増加、与信関係費用の減少等を主因として、前年同期比7億79百万円増加して102億79百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4億64百万円増加して70億66百万円となりました。
- コア業務純益は、資金利益や役務取引等利益の減少等を主因として、前年同期比29億22百万円減少して53億8百万円となりました。

	2020年3月期		2019年3月期	2020年3月期 第2四半期業績予想 (6カ月)	2019年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比	第1四半期 (3カ月)		
連結経常収益	42,312	1,033	41,279		162,590
連結業務粗利益	26,634	1,381	25,253		103,856
資金利益	21,346	△ 1,950	23,296		88,025
役務取引等利益	3,259	△ 661	3,920		14,840
特定取引利益	367	△ 519	886		2,315
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1,662 (3,637)	4,512 (4,816)	△ 2,850 (△ 1,179)		△ 1,325 (4,242)
経費(除く臨時処理分)(△)	17,688	△ 513	18,201		71,009
連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	8,946	1,895	7,051		32,847
連結コア業務純益	5,308	△ 2,922	8,230		28,604
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	174	271	△ 97		1,019
連結業務純益	8,771	1,623	7,148		31,827
臨時損益	1,511	△ 844	2,355		1,614
うち株式等関係損益	1,217	△ 2,093	3,310		7,242
うち不良債権処理額(△) ②	938	△ 815	1,753		6,691
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-		-
うち償却債権取立益 ④	1	0	1		25
経常利益	10,279	779	9,500	18,000	33,430
特別損益	△ 153	△ 149	△ 4		△ 112
税金等調整前四半期(当期)純利益	10,126	631	9,495		33,317
法人税等合計(△)	3,031	176	2,855		9,991
四半期(当期)純利益	7,095	455	6,640		23,326
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益(△)	28	△ 9	37		177
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	7,066	464	6,602	12,000	23,148
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	1,112	△ 542	1,654		7,685

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 連結業務粗利益=(資金運用収益-資金調達費用)+(役務取引等収益-役務取引等費用+信託報酬)

+ (特定取引収益-特定取引費用)+(その他業務収益-その他業務費用)

3. 連結業務純益(一般貸倒引当金繰入前)=連結業務粗利益-経費(除く臨時処理分)

4. 連結コア業務純益=連結業務純益+一般貸倒引当金繰入額-国債等債券損益

5. 連結業務純益=連結業務粗利益-経費(除く臨時処理分)-一般貸倒引当金繰入額

6. 法人税等合計=法人税、住民税及び事業税+法人税等調整額

(ご参考)

	2020年3月期		2019年3月期	2019年3月期 (参考)
	第1四半期	前年同期比	第1四半期	
連結子会社数	16	△ 1	17	17
持分法適用会社数	2	-	2	2

(2) 3行合算【単体】

	2020年3月期		2019年3月期 第1四半期 (3カ月)	2020年3月期 第2四半期業績予想 (6カ月)	2019年3月期 (参考) (年間)
	第1四半期 (3カ月)	前年同期比			
経常収益	37,941	1,305	36,636		143,760
業務粗利益	24,567	1,993	22,574		94,261
資金利益	21,620	△ 1,917	23,537		89,115
役務取引等利益	1,759	△ 744	2,503		8,322
特定取引利益	0	7	△ 7		24
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1,186 (3,637)	4,645 (4,816)	△ 3,459 (△ 1,179)		△ 3,200 (4,242)
経費(除く 臨時処理分) (△)	13,928	△ 752	14,680		56,627
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	10,638	2,745	7,893		37,634
コア業務純益	7,000	△ 2,072	9,072		33,392
一般貸倒引当金繰入額 (△) ①	152	343	△ 191		829
業務純益	10,485	2,401	8,084		36,805
臨時損益	1,609	△ 835	2,444		1,383
うち株式等関係損益	1,216	△ 2,079	3,295		6,767
うち不良債権処理額 (△) ②	840	△ 802	1,642		6,500
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-		-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 0	1		16
経常利益	12,091	1,566	10,525	20,600	38,177
特別損益	△ 151	△ 147	△ 4		△ 90
税引前四半期(当期)純利益	11,939	1,419	10,520		38,086
法人税等合計 (△)	2,887	272	2,615		9,057
四半期(当期)純利益	9,052	1,148	7,904	15,100	29,029
与信関係費用(①+②-③-④) (△)	992	△ 458	1,450		7,313

(注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)

3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益

4. 一般貸倒引当金及び個別貸倒引当金を合算して、取崩超過となっている場合は、3行合算上はそれぞれの勘定に戻した上で合計しております。

5. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

(3) 単体
①山口銀行

- ・経常収益は、国債等債券売却益の増加等を主因として、前年同期比11億26百万円増加して236億63百万円となりました。
- ・経常利益は、国債等債券損益の増加、与信関係費用の減少等を主因として、前年同期比16億14百万円増加して80億1百万円となり、四半期純利益は、前年同期比11億49百万円増加して58億90百万円となりました。
- ・コア業務純益は、資金利益や役務取引等利益の減少等を主因として、前年同期比15億75百万円減少して40億50百万円となりました。

	2020年3月期 第1四半期 (3カ月)		2019年3月期 第1四半期 (3カ月)	2020年3月期 第2四半期業績予想 (6カ月)	2019年3月期 (参考) (年間)
		前年同期比			
経常収益	23,663	1,126	22,537		87,861
業務粗利益	13,200	1,012	12,188		52,471
資金利益	12,371	△ 1,042	13,413		50,749
役務取引等利益	1,189	△ 489	1,678		5,846
特定取引利益	0	7	△ 7		24
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	△ 361 (1,991)	2,534 (2,705)	△ 2,895 (△ 714)		△ 4,149 (2,905)
経費(除く臨時処理分)(△)	7,157	△ 120	7,277		28,131
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	6,042	1,132	4,910		24,340
コア業務純益	4,050	△ 1,575	5,625		21,434
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	78	136	△ 58		419
業務純益	5,963	994	4,969		23,920
臨時損益	2,040	619	1,421		1,371
うち株式等関係損益	1,181	△ 1,424	2,605		5,403
うち不良債権処理額(△) ②	220	△ 1,630	1,850		4,697
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	-	-		-
うち償却債権取立益 ④	1	△ 0	1		8
経常利益	8,001	1,614	6,387	14,000	25,282
特別損益	△ 151	△ 147	△ 4		△ 63
税引前四半期(当期)純利益	7,850	1,467	6,383		25,218
法人税等合計(△)	1,960	319	1,641		6,430
四半期(当期)純利益	5,890	1,149	4,741	10,000	18,787
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	298	△ 1,492	1,790		5,109

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
 4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

②もみじ銀行

- ・ 経常収益は、国債等債券売却益が増加したものの、資金運用収益の減少等を主因として、前年同期比64百万円減少して106億12百万円となりました。
- ・ 経常利益は、国債等債券損益の増加等を主因として、前年同期比58百万円増加して29億17百万円となり、四半期純利益は、前年同期比47百万円増加して22億61百万円となりました。
- ・ コア業務純益は、経費が減少したものの、資金利益や役員取引等利益の減少等を主因として、前年同期比6億10百万円減少して18億34百万円となりました。

	2020年3月期 第1四半期 (3カ月)		2019年3月期 第1四半期 (3カ月)	2020年3月期 第2四半期業績予想 (6カ月)	2019年3月期 (参考) (年間)
	前年同期比				
経常収益	10,612	△ 64	10,676		41,927
業務粗利益	8,356	969	7,387		30,244
資金利益	6,387	△ 874	7,261		27,267
役員取引等利益	464	△ 247	711		2,148
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	1,504 (1,646)	2,089 (2,110)	△ 585 (△ 464)		829 (1,336)
経費(除く臨時処理分)(△)	4,876	△ 531	5,407		20,819
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	3,480	1,501	1,979		9,424
コア業務純益	1,834	△ 610	2,444		8,088
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	98	98	-		470
業務純益	3,382	1,403	1,979		8,954
臨時損益	△ 464	△ 1,343	879		652
うち株式等関係損益	35	△ 654	689		1,390
うち不良債権処理額(△) ②	558	528	30		908
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 205	205		-
うち償却債権取立益 ④	-	-	-		7
経常利益	2,917	58	2,859	4,500	9,605
特別損益	△ 0	△ 0	△ 0		△ 16
税引前四半期(当期)純利益	2,916	58	2,858		9,588
法人税等合計(△)	654	10	644		1,882
四半期(当期)純利益	2,261	47	2,214	3,500	7,706
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	656	830	△ 174		1,371

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
 4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

③北九州銀行

- ・ 経常収益は、貸倒引当金戻入益の減少等を主因として、前年同期比1億49百万円減少して36億64百万円となりました。
- ・ 経常利益は、経費が減少したものの、与信関係費用等の増加を主因として、前年同期比1億5百万円減少して11億73百万円となり、四半期純利益は、前年同期比48百万円減少して9億円となりました。
- ・ コア業務純益は、経費の減少等を主因として、前年同期比1億13百万円増加し、11億15百万円となりました。

	2020年3月期 第1四半期 (3カ月)		2019年3月期 第1四半期 (3カ月)	2020年3月期 第2四半期業績予想 (6カ月)	2019年3月期 (参考) (年間)
	前年同期比				
経常収益	3,664	△ 149	3,813		13,971
業務粗利益	3,010	12	2,998		11,545
資金利益	2,861	△ 1	2,862		11,097
役務取引等利益	105	△ 9	114		327
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	43 (-)	22 (-)	21 (-)		119 (-)
経費(除く臨時処理分)(△)	1,894	△ 101	1,995		7,676
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,115	113	1,002		3,868
コア業務純益	1,115	113	1,002		3,868
一般貸倒引当金繰入額(△) ①	△ 23	△ 23	-		△ 60
業務純益	1,139	137	1,002		3,929
臨時損益	33	△ 243	276		△ 640
うち株式等関係損益	-	-	-		△ 26
うち不良債権処理額(△) ②	61	41	20		893
うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 186	186		-
うち償却債権取立益 ④	-	-	-		0
経常利益	1,173	△ 105	1,278	2,100	3,289
特別損益	△ 0	0	△ 0		△ 10
税引前四半期(当期)純利益	1,173	△ 105	1,278		3,278
法人税等合計(△)	272	△ 57	329		744
四半期(当期)純利益	900	△ 48	948	1,600	2,534
与信関係費用(①+②-③-④)(△)	37	202	△ 165		832

- (注) 1. 金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) = 業務粗利益 - 経費(除く臨時処理分)
 3. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益
 4. 法人税等合計 = 法人税、住民税及び事業税 + 法人税等調整額

2. 資産・負債等の状況

(1) 貸出金の残高【単体】

(単位:億円)

		2019年6月末		2018年6月末	2019年3月末	
			2018年6月末比			2019年3月末比
3行合算	貸出金	74,620	2,559	65	72,061	74,555
	うち個人ローン	14,135	339	61	13,796	14,074
	うち住宅ローン	12,867	400	76	12,467	12,791
	うちその他ローン	1,267	△ 62	△ 15	1,329	1,282
	中小企業等貸出金 (A)	43,368	1,342	△ 30	42,026	43,398
	貸出金残高(国内) (B)	74,341	2,579	82	71,762	74,259
	中小企業等貸出金比率 (%) (A) / (B)	58.33	△ 0.23	△ 0.11	58.56	58.44
山口銀行	貸出金	40,345	1,922	△ 85	38,423	40,430
	うち個人ローン	6,451	122	24	6,329	6,427
	うち住宅ローン	5,807	138	29	5,669	5,778
	うちその他ローン	644	△ 16	△ 5	660	649
	中小企業等貸出金 (C)	19,440	995	△ 31	18,445	19,471
	貸出金残高(国内) (D)	40,066	1,943	△ 67	38,123	40,133
	中小企業等貸出金比率 (%) (C) / (D)	48.52	0.14	0.01	48.38	48.51
もみじ銀行	貸出金	22,683	413	150	22,270	22,533
	うち個人ローン	5,273	29	2	5,244	5,271
	うち住宅ローン	4,972	42	4	4,930	4,968
	うちその他ローン	300	△ 14	△ 2	314	302
	中小企業等貸出金 (E)	15,190	95	△ 4	15,095	15,194
	貸出金残高(国内) (F)	22,683	413	150	22,270	22,533
	中小企業等貸出金比率 (%) (E) / (F)	66.96	△ 0.82	△ 0.47	67.78	67.43
北九州銀行	貸出金	11,590	222	△ 1	11,368	11,591
	うち個人ローン	2,411	190	36	2,221	2,375
	うち住宅ローン	2,088	221	44	1,867	2,044
	うちその他ローン	323	△ 31	△ 8	354	331
	中小企業等貸出金 (G)	8,738	252	6	8,486	8,732
	貸出金残高(国内) (H)	11,590	222	△ 1	11,368	11,591
	中小企業等貸出金比率 (%) (G) / (H)	75.39	0.74	0.07	74.65	75.32

(注) 「中小企業等貸出金」及び「貸出金残高(国内)」には、海外店分及び特別国際金融取引勘定分は含まれておりません。

(2) 預金・譲渡性預金の残高【単体】

(単位:億円)

		2019年6月末		2018年6月末	2019年3月末
			2018年6月末比	2019年3月末比	
3行合算	預金・譲渡性預金	93,887	△ 578	1,340	94,465
	預金	89,359	838	394	88,521
	譲渡性預金	4,527	△ 1,416	946	5,943
山口銀行	預金・譲渡性預金	52,345	△ 1,311	989	53,656
	預金	50,177	71	825	50,106
	譲渡性預金	2,167	△ 1,383	164	3,550
もみじ銀行	預金・譲渡性預金	30,326	196	503	30,130
	預金	29,444	405	288	29,039
	譲渡性預金	881	△ 210	215	1,091
北九州銀行	預金・譲渡性預金	11,215	538	△ 152	10,677
	預金	9,737	362	△ 719	9,375
	譲渡性預金	1,478	176	567	1,302

(3) 個人預り資産の残高【単体】

(単位:億円)

		2019年6月末		2018年6月末	2019年3月末
			2018年6月末比	2019年3月末比	
3行合算	公共債	80	△ 20	△ 2	100
	保険	8,157	276	53	7,881
	投資信託	601	△ 73	△ 23	674
	合計	8,838	182	27	8,656
山口銀行	公共債	34	△ 7	△ 2	41
	保険	3,674	148	28	3,526
	投資信託	307	△ 25	△ 13	332
	合計	4,016	116	13	3,900
もみじ銀行	公共債	33	△ 8	△ 1	41
	保険	4,143	109	21	4,034
	投資信託	252	△ 45	△ 9	297
	合計	4,429	56	11	4,373
北九州銀行	公共債	11	△ 6	△ 0	17
	保険	339	19	4	320
	投資信託	41	△ 4	△ 1	45
	合計	391	8	2	383

(注) 投資信託は時価ベース、公共債は額面ベース、保険(平準払保険を含まない年金保険・終身保険等)は販売額の累計ベースです。

(単位:億円)

		2019年6月末		2018年6月末	2019年3月末
			2018年6月末比	2019年3月末比	
ワイエム証券	債券	704	67	38	637
	株式	483	△ 70	△ 23	553
	投資信託	947	△ 117	△ 38	1,064
	その他	143	△ 53	△ 10	196
	合計	2,279	△ 171	△ 33	2,450

(注) ワイエム証券は時価ベースで、その他にはMRF等を含んでおります。

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

(単位:億円)

		2019年6月末				2018年6月末		2019年3月末	
		時価	評価差額	2018年6月末比		時価	評価差額	時価	評価差額
				2018年6月末比	2019年3月末比				
3行合算	その他有価証券	13,667	595	△277	△59	17,720	872	13,742	654
	株式	1,138	608	△358	△114	1,504	966	1,266	722
	債券	8,472	74	△6	8	11,299	80	8,051	66
	その他	4,057	△87	87	47	4,916	△174	4,423	△134
山口銀行	その他有価証券	8,838	411	△198	△48	11,006	609	8,869	459
	株式	790	414	△248	△90	1,034	662	891	504
	債券	4,970	41	△12	8	6,785	53	4,592	33
	その他	3,078	△44	62	35	3,186	△106	3,385	△79
もみじ銀行	その他有価証券	4,523	20	11	10	6,318	9	4,545	10
	株式	95	34	△20	△3	126	54	100	37
	債券	3,448	28	6	0	4,461	22	3,406	28
	その他	979	△42	25	12	1,730	△67	1,038	△54
北九州銀行	その他有価証券	305	163	△90	△21	396	253	327	184
	株式	252	158	△91	△22	342	249	274	180
	債券	53	4	0	0	53	4	53	4
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-

(注)1. 「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。

2. 満期保有目的の債券に係る「含み損益」は以下のとおりであります。

(単位:億円)

		2019年6月末				2018年6月末		2019年3月末	
		帳簿価額	含み損益	2018年6月末比		帳簿価額	含み損益	帳簿価額	含み損益
				2018年6月末比	2019年3月末比				
3行合算	満期保有目的の債券	83	1	0	0	78	1	82	1
山口銀行	満期保有目的の債券	10	0	0	0	11	0	10	0
もみじ銀行	満期保有目的の債券	-	-	-	-	-	-	-	-
北九州銀行	満期保有目的の債券	72	1	0	0	66	1	72	1

3. 金融再生法ベースのカテゴリによる開示【単体】

(単位:億円)

		2019年6月末		2018年6月末	2019年3月末	
		2018年6月末比	2019年3月末比			
3行合算	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	342	8	15	334	327
	危険債権	471	22	△13	449	484
	要管理債権	119	△10	△14	129	133
	合計	932	19	△13	913	945
	総与信に占める開示額の割合(%)	1.23	△0.02	△0.02	1.25	1.25
山口銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	134	△8	2	142	132
	危険債権	259	31	△6	228	265
	要管理債権	53	△21	△20	74	73
	合計	447	1	△24	446	471
	総与信に占める開示額の割合(%)	1.09	△0.06	△0.06	1.15	1.15
もみじ銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	145	7	13	138	132
	危険債権	154	△6	△6	160	160
	要管理債権	28	0	1	28	27
	合計	328	1	8	327	320
	総与信に占める開示額の割合(%)	1.43	△0.02	0.02	1.45	1.41
北九州銀行	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	63	10	△0	53	63
	危険債権	56	△4	△2	60	58
	要管理債権	36	11	4	25	32
	合計	156	17	3	139	153
	総与信に占める開示額の割合(%)	1.33	0.12	0.02	1.21	1.31

(注)1. 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリ(以下、「開示区分」という。)により分類しております。

2018年6月末・2019年6月末の各開示区分の金額は、3月末から6月末までに倒産・不渡り・延滞等の客観的事実並びに信用格付の変動等を反映させた6月末時点における各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 …… 破綻先、実質破綻先の債権

危険債権 …… 破綻懸念先の債権

要管理債権 …… 要注意先のうち、元本もしくは利息の支払いが3ヵ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権

4. 自己資本比率

2019年6月末時点の自己資本比率(当社及び山口銀行:国際統一基準、もみじ銀行及び北九州銀行:国内基準)につきましては、現在算定中であり、確定次第開示いたします。